

NPO 法人岡崎がくどうの会

2023 年度学童保育指導員研修新任研修レポート

- 第 1 講義『学童保育とは-歴史と役割、学童保育指導員の倫理』
- 第 2 講義『健康・安全・衛生-1- -子どもの受け入れ、健康管理-』
- 第 3 講義『一日の仕事 -打ち合わせ・記録-』
- 第 4 講義『緊急時の対応 -日々の安全と緊急時の対応-』
- 第 5 講義『健康・安全・衛生-2- -衛生管理・食品管理等日々の衛生-』
- 第 6 講義『保護者との関係・地域関係機関との連携 -保育の役割を果たすために-』

【クラブ】（つくしクラブ） 【名前】（ 齋藤 里紗 ）

全 6 回の講義で心にのこったことや気づいたことや学んだこと、今後の実践に活かしていきたいことなど、感想もふくめてお書きください（自由記述）。

名古屋での現地での新任研修を終えて、実際に行ってそれぞれの講義の講師さんの指導員を務める上での経験談の話を聞いて、自分がその状況になったらどんな行動をしていたのかを考えながら聞いていました。

人によって人生の経験や努力の積み重ね方が違うので子供の接し方は様々で、どう向き合うのかは自分なりに見つけたやり方で接するのではなく周りの人たちの意見を取り入れて試行錯誤しながら向き合っていきたいなと思いました。

その中でどうすれば解決できるのか難しい問題にぶつかることもありました。

私は保護者の方とコミュニケーションが苦手です。

例えば、病気や怪我などで何があったのかを伝える時に言葉に詰まってしまって、保護者の方が急いでいて挨拶しか返せなかった時があったので、正確な状況を簡潔に伝えていきたいです。

子供はけん玉やトランプなどの遊びの上達が早くて、いつも驚かされるのですが、今回学ばせていただいたことを活かして、家では見られない子供の成長した姿をほんの少しでもいいので保護者の方々と共有していけたなと思いました。

学童で過ごす子供たちの中には全員がその空間に上手く溶け込むことが難しい子もいます。集団で関われない子が本当はこうしたい、本当は遊びたいの気持ちを行動で表したり、表せない子もいるので指導員が間に入ってその子にとって安心して自分の気持ちをもっと話せるような空間を最善を尽くしてサポートしていきたいです。

ありがとうございました。